

リコーえなの森 活動紹介

2023年度版

Driving Sustainability for Our Future.
持続可能な社会を、ビジネスの力で。

春



夏



秋



冬



リコー100万本未来の森プロジェクト ~気候危機への対応と生物多様性保全~

リコーグループの様々な森林保全を通じて「守る」「増やす」の両面から100万本の森づくりに取り組む

目標：新たに100万本の森林を増やす（期間 2020年度～2030年度）

実績：2019年度まで26万本、2020年度～22年度 34万本

①森林保全プロジェクト(1999年～)

グローバル視点で重要な森林を保全、単なる植林ではなく土地固有の生物保全、住民生活を守る。持続的な森林管理の枠組みの構築を目的とする世界10ヶ国、14か所で持続可能な森林管理体制を構築終了



②ステークホルダー協働の森づくり (2014年～)

地域住民、行政、学校等コミュニティと連携した森づくり
➡リコーエレメックス：リコーえなの森をはじめ国内外リコーグループ各社の取り組み



③お客様と連携した植林活動 (2020年～)

お客様と一体となったSDGs活動を展開
リコージャパンでは省エネMFP販売量に応じて植林実施（2020年～）
インドネシア、フィリピンで植林



④イベント連携の植林 (2007年～)

イベントの盛り上げと地球環境保全に貢献
リコーカップゴルフトーナメントでは選手成績に応じて植林実施
御殿場事業所では見学来場者に応じて植林「make a wish」



リコーえなの森の所在地

RICOH
imagine. change.



恵那事業所に
隣接する森です。

リコーエレメックス
恵那事業所

敷地面積: 465千㎡
東京ドーム約10個分

工場敷地: 42千㎡

中央自動車道
恵那IC

リニア中央新幹線
通過予定地(地下)

活動のスタート

RICOH
imagine. change.



2010年のCOP10を機に、“森を復活させ、貴重な動植物を守り、次の世代に引き継いでいく豊かな里山の森として残していくこと”を決めた。

※COP10:2010年10月、愛知県で開催された生物多様性に関する国際条約を結んだ国が集まる会議。

アフンの森財団に、森の調査と活動の進め方のアドバイスを受けた。

この調査の中で、希少な生物や、絶滅危惧種の生息がわかった。



C. W. ニコル(1940~2020)
アフンの森財団の創設者



2011年から社員ボランティアを中心に、森づくり活動がスタート。

この後、「創る」「学ぶ」「遊ぶ」と多様な生物の保全を両立させた森として活動している。

リコーえなの森の特徴

えなの森は、以前、薪炭などの燃料を採取するコナラやクヌギなどの落葉広葉樹や、ヒノキやアカマツなどの針葉樹が、人間の暮らしに役立ってきた「里山」であったことがうかがえる。

数十年前の田んぼが湿地になったことにより、湿性の動植物が繁殖し、この中には、希少種が生息しており、多様な生物体系がある森となっている。

えなの森に生息する生き物たち



ハッチョウトンボ



ギフチョウ



ルリタテハ



サンコウチョウ



シデコブシ



ミカワバイケイソウ



ホザキノミミカキグサ



イワショウブ

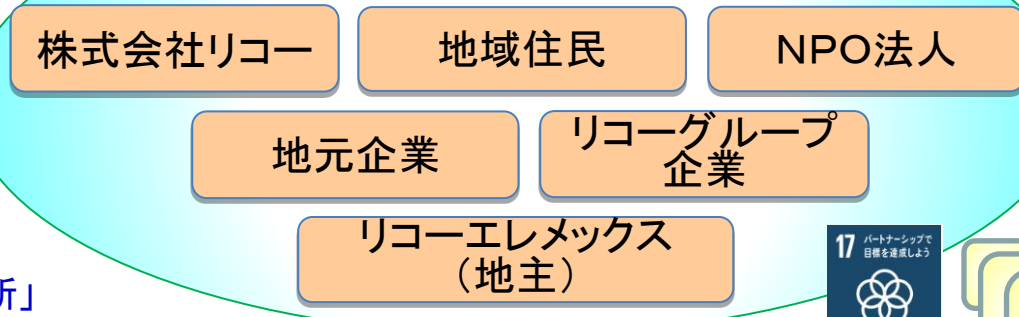
リコーえなの森の活動体系



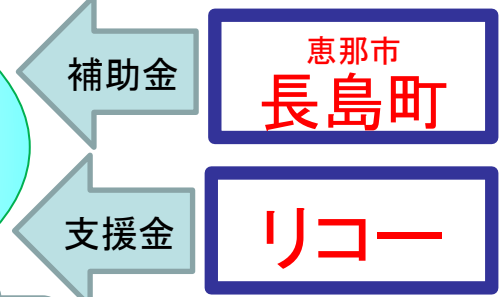
2014年より協議会体制

協議会

リコーえなの森中山道里山協議会



活動のキーワードは
創る・学ぶ・遊ぶ



障害支援施設「たんぽぽ作業所」
利用券



生態系保全と森づくり

6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
13 気候変動に具体的な対策を
15 陸の豊かさも守ろう

- ・企画・運営
- ・会計
- ・広報
- ・資材調達
- ・現場管理

※活動内容はfacebookでも配信しています

次世代育成・生涯学習

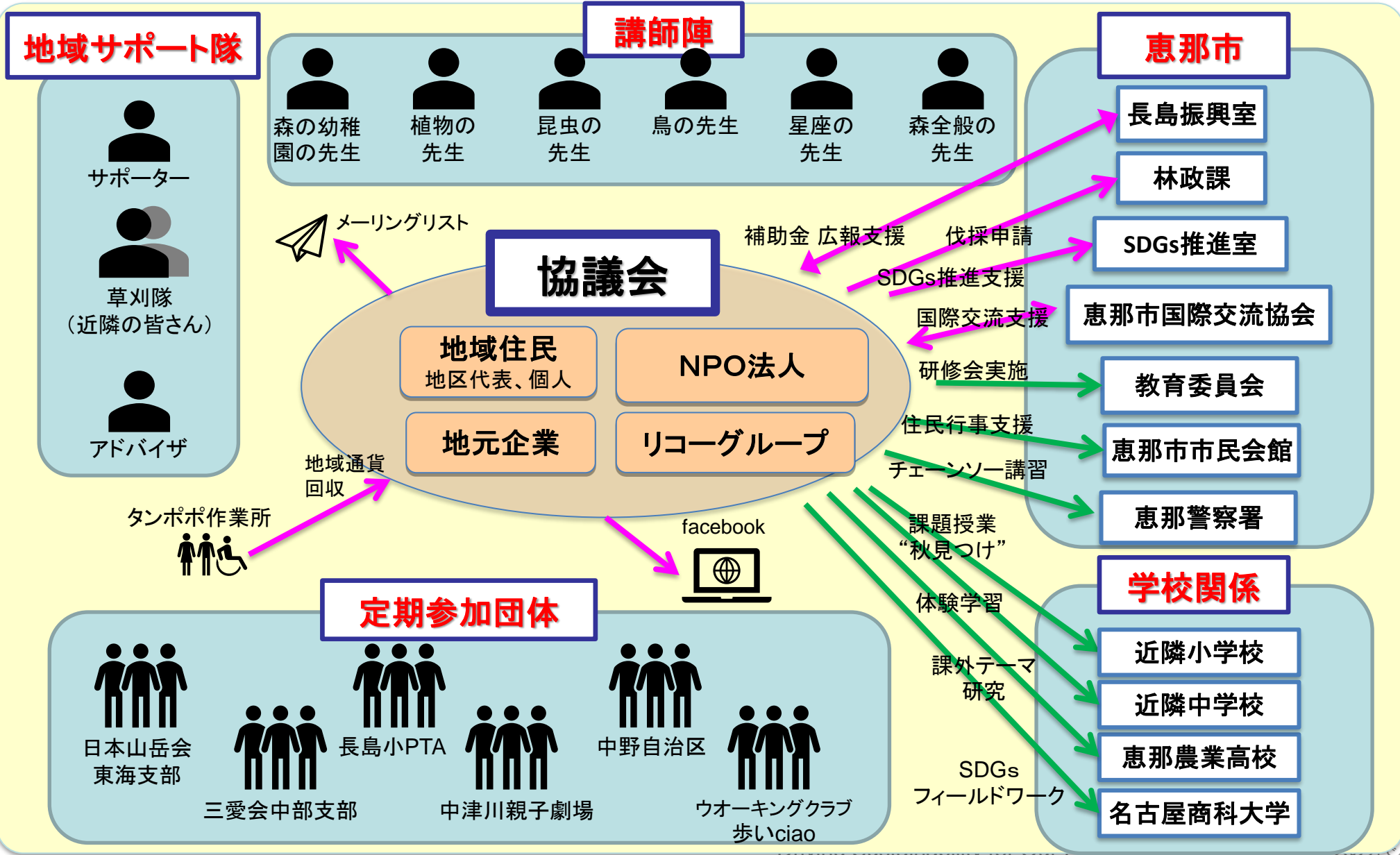
4 質の高い教育をみんなに
16 平和と公正をすべての人に



地域コミュニティー・健康づくり

3 すべての人に健康と福祉を
11 住み続けられるまちづくりを

リコーえなの森協議会 地域との関係



活動紹介: 森づくり活動

RICOH
imagine. change.

・毎月第2土曜日 定例活動



湿地の木道補修



長島町の草刈り部隊



虫たちの棲み家: インセクトホテル



湿地の浚渫



ピザ窯の製作



遊歩道の整備

活動紹介：森づくり活動

RICOH
imagine. change.

・多様な森づくり・・・関係者からの植物の提供による植栽

◆恵那農業高校の先生より

- ・ヤマユリ
- ・キキョウ
- ・サクラソウ

◆地元の方より

- ・クロユリ
- ・カタクリ

◆社員より

- ・タラの木
- ・サカキ

森の中で元気に根付いています



森の行事の中で植栽



キキョウ



サカキ



クロユリ



ヤマユリ



タラの木

活動紹介：森づくり活動

RICOH
imagine. change.

■カーボンニュートラルに向けた取り組み

えなの森のCO2吸収量、定期調査結果。

2023年2月 113.3t (2018年:104t、2021年:109t、2022年:113t)

林業経済研究所による計算法

森の樹種などにより、10m×10mの標準値を設定し、その区画内で樹冠を占める木を選定し、樹高と胸高直径を測定する。

同研究所が示している計算式で換算し、CO2吸収量を算出する。

工場側ではCO2排出削減



屋上に太陽光パネルの設置
シャトルバス運行による、公共交通へのシフト



保全活動をした森



手をつけていない森

8月撮影

活動紹介：森づくり活動

RICOH
imagine. change.

いきもの調査・・・専門領域の先生に依頼して5年毎に調査を実施



昆虫調査：465種



植生調査：479種



鳥類調査：35種

昆虫はトラップを使って調査



ライトトラップ



フライト インターセプト トラップ

目標種であるハッチョウトンボやギフチョウは目視で頭数調査

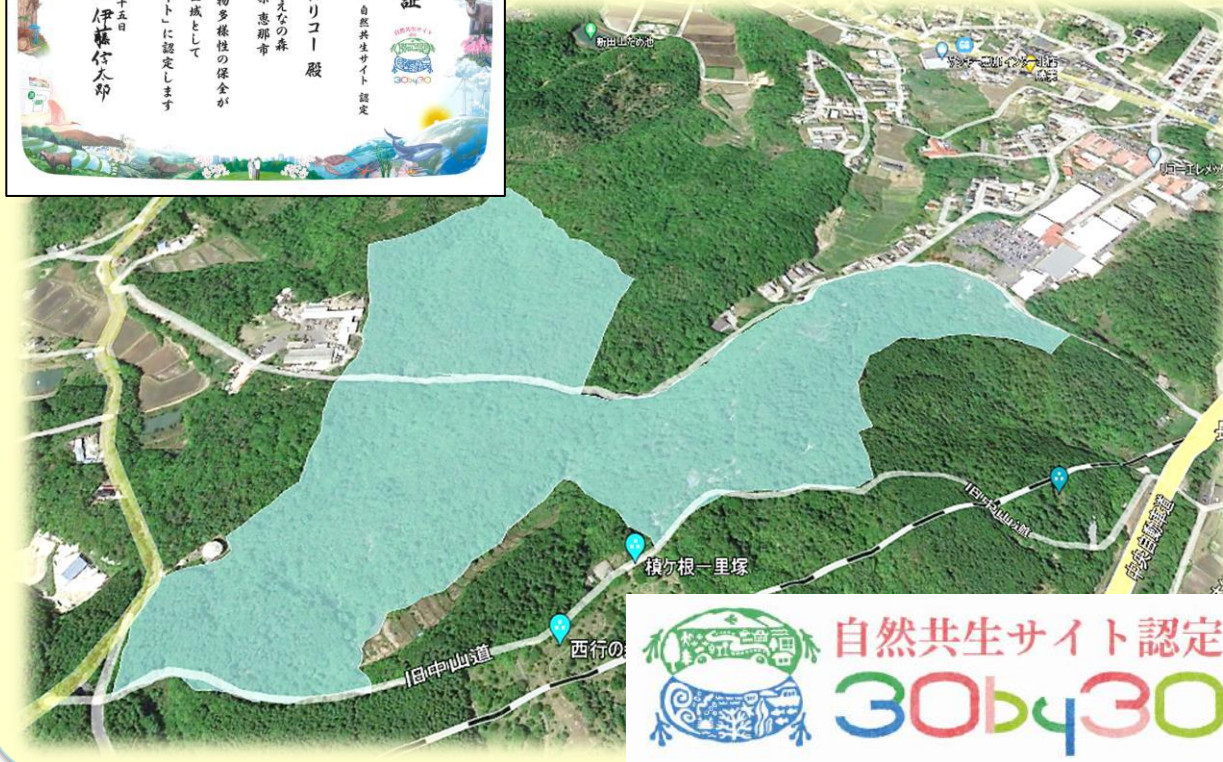
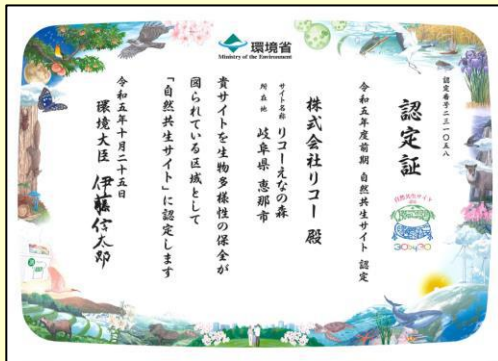


活動紹介: 森づくり活動

RICOH
imagine. change.

環境省が進める「自然共生サイト」に認定される

環境省は、2023年度より生物多様性保全に配慮された森林や海岸など（自然共生サイトと呼ぶ）を認定する制度を始め、10月にリコーえなの森の約30haが認定された。



認定書授与式会場(東京永田町)

※自然共生サイト
2021年6月のG7サミットで合意された、「2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする取り組み(30by30)」の中、日本では、企業や自治体・教育機関などが取り組み、全国122カ所が自然共生サイトとして認定された。岐阜県では3カ所が認定

活動紹介：森づくり活動

RICOH
imagine. change.

森づくりを通じて、恵那市のSDGs展開に連動した活動

恵那市のSDGs展開の
方針（環境領域）

- ①自然循環の保全と資源循環の確立
- ②カーボンニュートラルを目指した自律的なエネルギー供給の拡大



間伐材で作った薪や、落ち葉を集めて作ったたい肥を地域に還元することで、資源循環に貢献する。

活動紹介: 次世代育成

RICOH
imagine. change.

・地元小学校 課外授業“秋みつけ”(大井小学校、長島小学校)

どんぐりや落ち葉など、自然の素材を使った遊びの体験の後、森を散策して素材を拾って持ち帰り、リースなどのクラフト制作が行われる。



子供達からの
お礼の手紙

・恵那北中学校 森林保全の体験とSDGs教育

1 座学

出前授業で企業が取り組むSDGsや社会貢献を説明。

2 見学

森の保全活動の様子を見学

3 体験

森を使って、留学生たちと文化交流



出前授業



保全活動の様子を見学

活動紹介：次世代育成

RICOH
imagine. change.

・恵那農業高校 環境科学科 フィールドワークによる活用

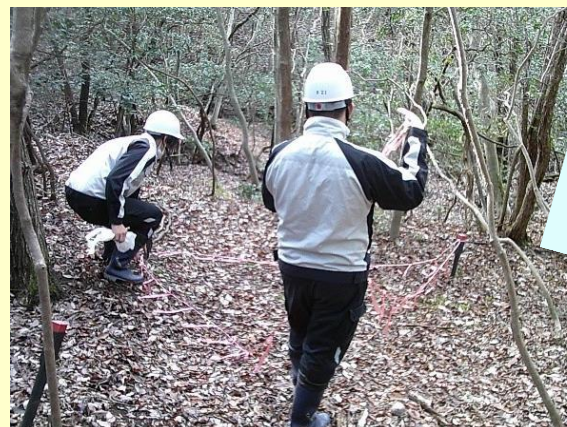
テーマ：テープの色とトウガラシの匂いによる動物への効果について
害鳥獣と共生しながら農林業の被害を避ける対策を研究



トウガラシによる効果確認



色(リボン)による効果確認



トウガラシによる効果があるとの調査結果の報告があった

2021年度 環境科学科 課題研究論文
テーマ
「テープの色とトウガラシの匂いによる動物への効果についての研究」

岐阜県立恵那農業高等学校 環境科学科
リコーえなの森専攻 里山保全班

活動紹介：次世代育成

RICOH
imagine. change.

・名古屋商科大学大学院 SDGsプロジェクト

各国からの留学生が、日本のSDGsを学ぶ授業でフィールドワークを行っている。
ここでは、地元の恵那北中学校の生徒も合流して、文化交流と英語体験も兼ねている。



リコーのSDGs取組み説明



森の中での活動紹介



シンポジウム形式の報告会



留学生と中学生の交流



ササ船の作り方を伝授



出来た！世界平和を願って出航！

活動紹介：生涯学習

RICOH
imagine. change.

昆虫、植物、鳥類、森林など、それぞれの分野に詳しい先生をお招きして
自然教室を開催

・トンボ教室（山本先生）



・植物観察会（高水先生）



活動紹介：生涯学習

RICOH
imagine. change.

・森に天体望遠鏡を持ち込んでの天体観測



土星の輪っかを実際見ると、参加者から感動の声が上がっていました

・恵那警察署への チェーンソー講習



・市民の趣味の場(カメラ)・・・森の生きものの撮影



ギフチョウ



ハッチョウトンボ



メジロ



キビタキ

活動紹介：生涯学習

RICOH
imagine. change.

・恵那市民の研修会“三学塾”



リコーの三愛精神からのSDGsへの展開の説明の後、工場見学・えなの森の見学。

・恵那市教育委員会「新任教諭研修」



毎年、夏休みを使って行われる研修会。小中学校の行事で、この後、森に再来される先生もあります。

活動紹介：地域コミュニティー

RICOH
imagine. change.

・市民の交流と健康づくりでの活用

①協議会が企画するさんぽ会…年代の枠を超えた交流があります



②市民グループでの活用

③森林浴での心理療法

④森の素材で草木染



活動紹介：地域コミュニティー



・恵那市の進めるSDGs推進協議会にパートナー会員として参画



市民へのSDGs啓蒙活動（出前講座）にて、「市内事業者の取組紹介」で、リコーえなの森の取り組みを提供。



間伐材で作ったバッジの発注先を提供



・自治体の活動への協力・・・防災デイキャンプ



小学生・中学生を対象に、被災時に炊き出しを行う体験学習をえなの森を使って行った。

今の時代、この方法での火おこしはありませんが、火を焚くことができない子供たちが多いため企画された行事。



活動紹介：地域コミュニティー

RICOH
imagine. change.

・他県の自治体や企業からの視察

過疎化・空き家・放棄地などの課題に対して、企業が取り組む事例として、進め方や体制づくりなどのヒアリングがあった。

豊田市 おいでんさんそんセンター

自動車の町のイメージが強い市でも、過疎化や空き家が課題。

**とよたの山村で企業価値を高める
トークイベント**

2021.3.25 Thu. 14:00~15:15

無料
定員15名



事例紹介② RICOH Group えなの森
「森のようちえん」



事例紹介① 時ワイス 「とよた里山プロジェクト」



福島県浪江町トーヨーエネルギーファーム

除染が完了していない山林の活用。
自治体と協働で森を再生するプロジェクト。



同社で稼働しているバイオマス発電プラント

こんな話も・・・。

えなの森の保全参加者が恵那に移住
名古屋から参加されていた方が、三郷町の
空き家をリフォームして、移住された。

活動紹介：地域コミュニティー

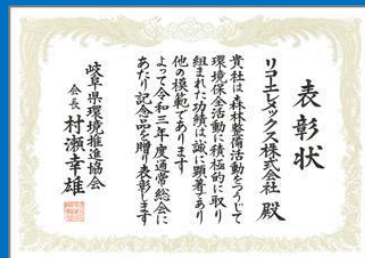
RICOH
imagine. change.

・自治体とのつながり

2021年 岐阜県より、「環境保全・公害防止 功労者等協会長表彰」を受賞

受賞理由

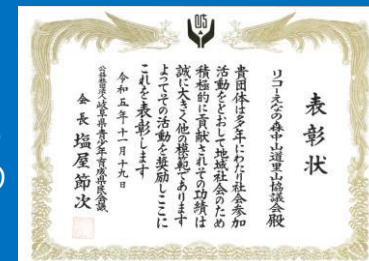
- ・10年以上にわたる継続した活動。
- ・企業の枠を超えた環境保全活動を展開。
- ・環境を通じた次世代育成に貢献。



2022年に恵那市より、2023年に岐 阜県から「青少年健全育成会議会 長表彰」を受賞

受賞理由

- ・10年以上にわたり社有林の保全・整備を行う中で、未就学児等から大学生までの育成支援と、住民の生涯学習につながる活動に対して表彰を受けた。



活動報告 2021/11/25



長島町広報誌に、活動紹介の記事の提供



恵那市の表彰式 2022/6/11



「えなの森」の将来に向けて:2050年、地域の里山へ

RICOH
imagine. change.

森のランドデザイン Ver6.1

| テーマ/やりたいこと | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2030年 | 2040年 | 2050年度 |
|---|--|--------|--------|--------|--------|--------|-------------------|-------|--------|
| 森のコンセプト 森を活かす 魅せる、楽しむ、学ぶ 森とともに生きる(活用:木、メンタル) 森を守る 生物多様性の確保、貴重種の保存 | 初期の森完成 → 森の成熟期 | | | | | | 成熟した森 → 森の恵みをみんなに | 地域の里山 | |
| 森の生態系保全活動  | 多様性の維持・拡大 保護種の保護対応 えなの森 保護種の選定 既存植物群落の保護 30by30ロードマップの策定と実践 多様性拡大策実施(鳥の餌場設置、昆虫の好む樹種の植樹など) | | | | | | 多様性の維持・確認 | | |
| SDGsとえなの森の活動目標 生活の質の向上 (教育、健康、まちづくり)     | 観察会・研修会の拡大 他分野の観察会実施 他地区の研修会開催 プログラム開発 | | | | | | プログラムの独自化 | | |
| 脱炭素社会の実現 (森林による炭素吸収)   | CO2吸収量増加施策展開 次世代植生の検討 植樹植栽の実施 CO2吸収量定期調査 | | | | | | 維持管理 | | |

RICOH
imagine. change.